

三鷹駅前地区再開発基本計画の概要 (平成17年度改定)

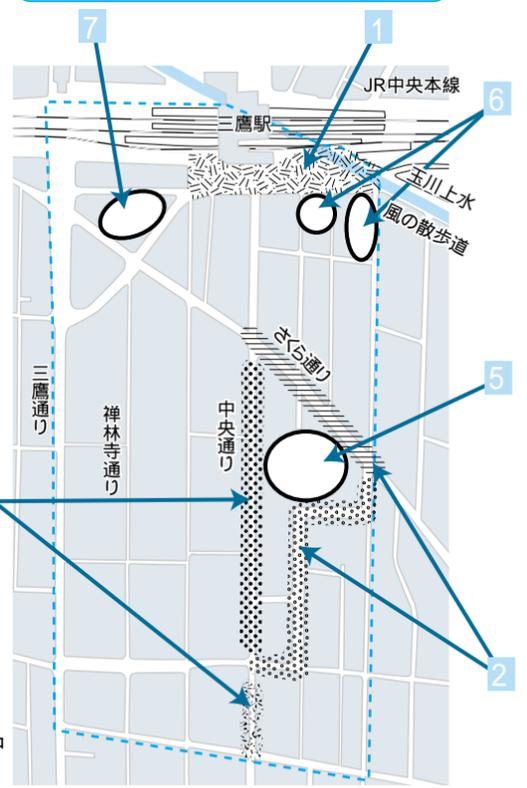
このたび、「三鷹駅前地区再開発基本計画」を改定しました(1面)。計画の目標年次は2010年です。しかし、事業の性格上長期的な視点に立ち、市民、事業者と行政が協働で取り組んでいかなければならないものも多く、目標年次以降も継続して取り組む必要があるため、2015年までを視野に入れています。

駅前地区は、SOHO、情報関連産業などの都市型産業の集積や三鷹の森ジブリ美術館の開館などにより、これまででない活気をみせています。そして、今後、さらなる進展をめざし、早期に対応を図っていくべき事業を重点的に進める必要があります。

このようなことから、本計画では、長期にわたる事業計画を着実に実行していくことを基本としながら、各個別事業を「拠点としての重要性」「事業としての熟度(緊急性)」「事業効果(採算性)」「安全・安心のまちづくりからみた必要性」などの視点から総合的に検討し、その中から重点的に推進すべき事業として7つの重点事業を設定しています。

⇒まちづくり建築課 ☎内線2861

7つの重点事業位置図



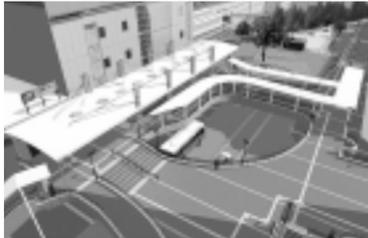
基本計画対象区域
三鷹駅南口駅前広場の周辺地区を中心とした約17ヘクタールの区域です。

4については位置が特定できないので図示していません。

7つの重点事業

1 駅から直結のデッキで安全・快適な歩行空間をつくります (三鷹駅南口駅前広場第2期整備事業)

本事業は、平成16～17年度の2カ年で整備工事に取り組んでおり、平成18年3月の完成をめざしています。工事の内容としては、広場の拡張・再整備、機能性や利便性、安全性に配慮した通路型デッキの設置、エレベーターやエスカレーターの増設、屋根(シェルター)の設置などバリアフリーの推進に重点を置いて整備をしています。また、広場の東側には、ワークショップによる意見を反映して設計した「緑の小ひろば」ができます。



三鷹駅南口駅前広場完成イメージ

2 区域内の回遊性を高める道づくり (区域内幹線道路第2期整備事業)

本事業は、バリアフリーの推進と回遊性を確保する道づくりとして取り組むとともに、中央通りのモール化に伴う地区の外周道路として整備します。



区域内幹線道路第1期

3 買い物に適した、歩きやすく便利な空間づくりを進めます (中央通りモール化整備事業)

本事業は、バリアフリーの推進の観点から、誰もが安心して買い物や移動ができる歩行空間を確保し、魅力ある商業空間の創出をめざします。



モール化整備イメージ

4 駐輪場と駐車場の確保に努めます (駐輪場・駐車場整備事業 駅前地区全体)

駐輪場は、市有地の有効利用を図り、既存の駐輪場の機械式立体化などにより約8,000台を目標として整備を行います。駐車場については、今後、当地区におけるさまざまな事業計画にあわせて確保に取り組んでいきます。

5 民間の力を活用して商業や産業、文化の振興を図ります (三鷹センター周辺・文化劇場跡地再開発支援事業)

当地区は、三鷹駅南口地区のまちづくりを推進するうえで、重要な役割を担う地区であり、三鷹センターなどの市街地住宅の建て替えや文化劇場跡地の開発が一体性のある再開発計画となるよう支援します。

各事業の詳細については、三鷹市ホームページのまちづくり建築課のページでご覧いただけます。

6 駅東側の協同ビルが完成、市政窓口などを開設 (第12地区等東側地区協同ビル建設支援事業)

本事業は、駅前広場に面する2つの協同ビル化事業です。5月末に完成した東側の三鷹駅前協同ビル(第12地区)には、市の施設として三鷹ネットワーク大学と三鷹駅前市政窓口を設置しました。西側に隣接する協同ビルは、現在工事中で、平成18年2月末完成予定です。



三鷹駅前協同ビル(第12地区)

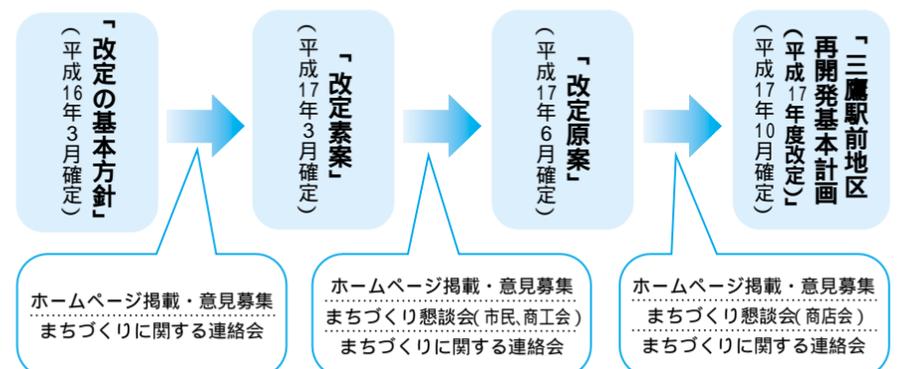
7 駅西側の協同ビルに駐輪場・公衆トイレが設置されます (西側地区協同ビル建設支援事業)

本事業は、駅前地区の西側に位置しており、市はこの協同ビル化に対して支援を行っています。この計画にあわせて、バリアフリーのまちづくりの観点から、現在の駅前広場にあるデッキを西側に延長するとともに、建設組合(地権者)によりエスカレーター・公衆トイレなどが設置されます。さらに、地下部分には公共駐輪場を整備します。



西側地区完成イメージ

三鷹駅前地区再開発基本計画 (平成17年度改定)確定までの流れ



市民のみなさんからのご意見などを反映しました

今回の基本計画改定では、ホームページや懇談会などにより市民のみなさんからのご意見を募り、計画改定への反映を図りました。各事業の具体的な内容に関するご意見が多く、駅前地区でめざすべき将来イメージへのみなさんのご協力に改めて感謝いたします。